

社会福祉法人 槇の里
いすみ学園

ささなみ

第131号

〈ミッション〉 私たちは、自閉症を中心とした知的障がい者の明るい未来を開くため、総力を上げて支援を行います。

〈ビジョン〉 豊かな自然の中で、社会に生きる障がい者の良きパートナー(隣人)として、利用者とともに歩み続けます。

文化活動班の作業風景



“この色、好きなんです”と笑顔で糸を選ぶその手から生まれる布は、彼女の世界そのもの。見る人の心をそっと包み込む、やさしい力があります。

指先に集中しながら、色と形を丁寧に選び取る時間。ちぎり絵の一枚一枚に、作り手の感性と物語が宿ります。静かな作業の中に、豊かな創造の息吹が感じられます。ちぎった紙が、花になり、空になり、心の風景になる。障がいの有無を超えて、誰もが自分らしく表現できる場がここにあります。



障がいがあるからこそ生まれる、唯一無二の美しさ。ぬいぐるみやバッグなどに加工し、物販もしています。個性と創造性が響き合うアートです。作業場には、可能性が広がる音が静かに響いています。



ちぎり絵は、紙の質感や色合いを活かして、世界にひとつだけの表現ができるアート。

新たな試みに挑戦する秋へ

理事長 岡部一邦

学園の芙蓉が清楚な花をつけ、晩夏の気配を感じるようになりましたが、群馬の伊勢崎市では41.8度と、観測史上最高温度を記録する一方、九州を中心に、線状降水帯が次々に発生し、豪雨・洪水による災害が発生するなど、地球温暖化の一層の進行が憂慮される異常気象に見舞われました。

猛暑を吹き飛ばそうと恒例の「夏祭り」が開催され、御神輿と山車の巡行にはじまり、太鼓演奏、盆踊りの第一部が終わって、第二部、楽しみのおやつタイムとなりましたが、私が同席した「万木班」では、ほとんどの利用者が食事介助を受けており、その様子に具に接して「高齢化」の一層の進行を実感しました。

懸案の「新棟建設」をはじめ高齢化対策の推進が待たなしの課題であり、その充実に邁進していきます。

一方、国では「地域移行」を進めるために、今年度から支援計画の作成に当たっては、利用者全員に「地域移行」の意思を確認することを求めています。学園でも、それぞれの意思を確認した結果、男性利用者一名が手を上げましたので、学園生活のなかでADL習得のため体験をどう進めてもらうのか、地域福祉サービスを利用して「地域移行・自立生活」をどう体験してもらうのか、支援計画を策定して「地域移行」に向けて実践的な体験学習を実施し、

その結果を確認・評価して、それらを参考に学園の地域移行支援カリキュラムを策定していきます。

ところで、福祉人材の確保は古くて新しい問題ですが、学園においても、運営上の緊急課題となっています。

そうした中で、今般「特定技能実習生制度」を利用してマンパワーの確保を図ることを決断し、採用手続きを進めた結果、ミャンマーから2名の女性を迎えることとなりました。

軍事情権と反抗勢力との抗争や地震災害など、国情不安もあって、当初の来日予定が大幅に遅れ心配していましたが、7月末にやっと来園してくれました。

私も面談しましたが、笑顔を絶やさず日本語も流暢で、介護福祉士の資格取得の意欲も旺盛ですので、一日も早く学園の状況や介助業務を理解して、活躍してくれることを期待しています。

彼女たちが、軍事情権下の厳しい状況の祖国を離れて、日本で介護技術を習得しようという決意をしつかりと受け止め、学園での様々な体験が、目的達成への糧となるよう、全員で応援していきたいと思っています。

新しいマンパワーを組み入れ、利用者支援の充実に努めて参りますので、変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。



交通事故防止講習会を受けて

工作上、利用者さんを乗せる機会が多くあるので、とても身の引き締まる講習会でした。

交通事故のほとんどの原因はヒューマンエラーです。説明していただいた要因は自分にも経験がしたことがある事柄が殆どでした。自分でも運転をしていて、危ない場面は何度か経験があります。今回の講習で安全に運転するための技術、知識を再度勉強が出来たので、今後も事故を防ぎ、自分と他者の人生を守るような運転を心がけていきます。(藤平 響)



ミャンマー特定技能実習生



ザミー・ラン

皆さんこんにちは。ミャンマーから来たザミー・ランと申します。ザミーと呼んで下さい。



シュエイ・ウィン

皆さんこんにちは。ミャンマーから来たシュエイ・ウィンです。シュエイと呼んで下さい。皆様のおかげで毎日楽しく仕事をすることができています。まだ、分からない事が多くあるので教えて下さい。これからも頑張りますので、よろしくお願いします。

「いすみ鉄道がんばれ」第58回

歌謡ショー&カラオケ大会

令和七年七月十三日に大多喜町中央公民館で開催された歌謡ショーを、利用者と職員二十名で観覧してきました。

いすみ学園のカラオケ大会を長年にわたり審査委員長として支えてくれた、作詞作曲家たきのえいじ先生との再会を皆様喜ばれていました。(鈴木 典子)



作詞・作曲家 たきのえいじ
歌手 かとうれい子

加工班 班旅行

山梨方面へ班旅行に行つて来ました。初日のお昼は、「ハイジの村」にてランチビュッフェで、ほうとうやチーズフォンデュ等たくさん食べました。その後、雨が降り始め、雨の中「サントリー天然水白州工場」へ行き、天然水の出来るまでのプロジェクトショウマツピングや工場見学をしました。普段なにげなく飲んでいるペットボトルの水がどこで採取され、商品化されるかを学びました。皆さん真剣に聞いていました。見学後はフレイバー水やフアイルをいただきました。宿泊先は「シャトレーゼホテル石和」。

ウエルカムスイーツで、ケーキとドリンクを堪能し、アイスは食べ放題だったのので、皆さんお風呂後にロビーでいただきました。二日目は桃狩りです。自分でお土産用の桃をもぎ、机で冷えている桃を思う存分食べました。「山梨県立博物館」へ行き、山梨の歴史や展示物を興味深々に見ていました。たくさん食べて、飲んで、とても楽しい旅行だったと思います。



(加工班 秋葉 智子)

石けん班 班旅行

去る七月三日から四日、今年も無事に石けん班の班旅行(亀の井ホテル青梅泊)に行つて参りました。初日の高尾山の散策では、山々の自然に触れて展望台からの絶景を見渡すことができました。お楽しみのホテルでは会席料理を堪能し、温泉にゆつたり浸かって疲れが癒されました。二日目は西武園ゆうえんちでアトラクションや熱気あふれる昭和の街並みを体感。地上202mの都庁の展望台からは東京の街並みを一望しました。作業班の仲間と日頃の労をねぎらい、今回も忘れられない思い出の1ページを心に刻むことができました。



(支援主任 屋代 精一)



万木班 日帰り班旅行

七月三十一日に利用者さん四名、職員四名で、長柄にあるリソルの森へ出掛け、ランチバイキングを楽しみました。新緑に包まれた自然豊かな環境の中、おしゃれな店内でオーガニック食材を使った料理を堪能しました。特にデザートは見た目も華やかで味も別格でした。皆さん笑顔いっぱい、美味しく召し上がっていました。食後は自然を眺めながらゆつたりと過ごし、心も体もリフレッシュできた一日となりました。

(万木班 高地 優輔)



たきのえいじ先生の「生かされて」を読んで

初めてこの本を読んだのは、発売された2017年頃でした。いすみ学園の事が書かれています。歌の祭典の歴史も知るきっかけになりました。又、有名な作詞・作曲家のたきの先生が歌の宅配便を、かとうれい子さんと共にされており、ボランティア精神の愛のオーラを感じると共に、音楽は魂に響くと感じました。

今年七月十三日、たきのえいじ先生が大喜の歌謡ショー・カラオケ大会にゲストとして来ていただきました。イベントは四百名ほどが来られていました。

私は、ご縁があり運営のスタッフとして、今回たきの先生の送迎をさせていただきました。いすみ学園や近隣施設から総勢四十名が来ていることをお伝えできました。たきの先生は出演後に客席にいられて、「いすみ学園が座っているのはどこかな?」と席を探しに来て下さり、一人ずつ「ありがとうございます。」と握手をして下さいました。目を輝かせて喜んでいた皆さんでした。後日、再度この本を読ませていただきました。「互いに感謝し合う事で、命は又、強くなるのだと思う。」との言葉が胸に刺さりました。言葉のパワー・豊かな感性を持つ方々からのパワー・そして、人とのご縁を感じ、日々生かさせていただいている今日に感謝です。

(會津 みどり)

図書コーナー



グループ実習班



午前は、大原のしまむらで買い物をし、みさきショッピングガーデン内にある和食ダイニング「夷家」にてランチを楽しみました。メニュー内にある、とんかつ定食やラーメン、餃子を食べ、皆さん満足そうな様子でした。昼食後は、岬の海岸で集合写真を撮り、茂原のWonder GOOにて買い物、マクドナルドでおやつをしてボーナス外出を堪能しました。

ボーナス外出



万木工舎班



万木班は全員で出掛けることが難しいので、市内の「かさや」のお弁当をテイクアウト。普段は食べられないネギトロ丼や大きなお肉などを前に笑顔が止まりません！おやつは別腹ということで、シャトレーゼのケーキも食べて満腹な一日となりました。

文化活動班



大多喜「てんぐれい」にて天重、上握り寿司御膳、天御膳、みぞれとんかつ御膳など個々に注文した物を味わい、お腹を満たした後は、大多喜のあじさい並木・亀山ダムまでドライブをして帰路に大多喜の道の駅「喜楽の里」にておやつ休憩をして帰園となりました。みなさんにこやかに過ごされ、良い一日となりました。

地域活動班



地域活動班は午前中に買い物とお茶をして、お昼は睦沢にある「おだか」にて昼食を食べました。ラーメン定食、カツ丼、天丼と様々で、豊富なメニューをととても美味しく召し上がりました。その後は茂原のアスモで記念撮影をして、おやつを食べて帰園しました。とても楽しいボーナス外出でした。

外作業班



待ちに待ったボーナス外出日。天候は曇り空で、梅雨らしく蒸し暑い天候となりましたが、3班メンバーは元気に茂原を目指し出発。

市内にある「中華料理店 福龍」で夏本番に向けての活力補給で各々メニューからボリューム満点の中華料理を選び満喫していました。昼食後は片貝漁港で記念撮影し、楽しい時間を過ごしました。

食品加工班



勝浦市にあるJAXAの施設「勝浦宇宙通信所」を見学しました。職員の方の丁寧なガイドにみなさん熱心に耳を傾けていました。お楽しみの昼食は自称「美食家」の職員が推す「とうじん」へ。品数とボリュームの多いお店でそれぞれ選んで食べました。おやつはカラオケ喫茶で昼カラを楽しみながらいただきました。学んで、食べて、歌って楽しい一日になりました。

石けん班



茂原公園で本人支給金を手渡した後、東金のレストラン「とっちゃん」で昼食をとりました。皆さん美味しく食べていました。午後からはチョコレート工場でおやつを買い、八鶴湖と湾岸沿いをドライブしました。表情も良く、皆さん楽しんでいました。とてもいい思い出になりました。



七月二十四日(木)に夏祭りが開催されました。今年も交流ホームで利用者さんと職員だけの開催で、盆踊りタイムとおやつタイムの二部構成で進められました。まずは職員有志によるお囃子が始まり、利用者を代表して、開会の言葉で夏祭りがスタート。総勢十五名程で担がれたお神輿が櫓の周りをぐるりと二周してお神輿を上へ三回挙げました。一気に会場が夏祭りの雰囲気になりました。職員お手製の車椅子ごと乗れる山車がお神輿に続きます。特大団扇で仰ぐ方も居て夏祭りを一層盛り上げました。お神輿のあとは太鼓大会。保護者会から寄贈された大太鼓や小太鼓を曲に合わせて叩き、皆さん思い思いに楽しんでいました。盆踊りでは



「いすみ音頭」「炭坑節」「東京音頭」を踊りました。長年の経験と練習の結果で皆さんとても上手です。一部で身体を動かして楽しんだ後は、二部のおやつタイム。今年もレオック食堂さんのご協力のもと、「からあげ」「たこ焼き」「ミニフランク」「ポテト」「冷やしきゅうり」「かき氷」と盛りだくさんの屋台メニューが用意されました。ポテトは揚げたてを提供して下さいました。夏祭りの屋台の雰囲気味わって欲しかったので、的当てや輪投げ、施設長とじゃんけんコーナーを設け、景品としてメダルを貰える様にしました。皆さんとても楽しんでいらっしゃいました。真夏の猛暑真っ只中の開催でしたが利用者さんのたくさん笑顔を見ることが出来ました。(秋葉 智子)

バザー商品提供のお願い

皆様が楽しみにしているバザーを今回も体育館で行います。ご家庭で眠っている不要なものがありましたらバザー品としてご寄付いただきますよう御協力お願いいたします。

【募集内容】

- ◎新品の食器・陶器類・台所用品・衛生用品
- ◎日用雑貨・文房具・寝具・石鹸類
- ◎書籍(絵本・漫画本・文庫本等)＝百科事典は不可
- ◎子供用品・おもちゃ・ぬいぐるみ・ゲームソフト(美品)
- ◎ハンドメイド・アクセサリ類
- ※衣類・靴・バッグなどは、新品もしくはそれに準ずる物に限らせていただきます。
- ※硝子に入った人形はお受けできません。
- ※宅配便(元払い)伝票には「バザー品」とご記入ください。

受付期日 10月11日(土)15時まで持ち込み可能

ボランティアさん募集

ご一緒に槇の里祭を盛り上げてくださるボランティアの方を募集しています。

- ◎昼食・飲み物・小さなお土産付き
- ◎ボランティアの時間：9時～15時頃まで。
- 参加ご希望の方は、氏名・年齢・住所・電話番号・来園方法を電話又はFAXにてお願いいたします。
- ◎締め切り：9月30日まで。
- 担当から後日確認のお電話をさせていただきます。

お申し込み先・お問合せ先 TEL：0470-86-3412
槇の里祭ボランティア担当：會津

第38回

槇の里祭

一期一会
Ichigo Ichie
～出逢えたご縁に感謝～

令和7年10月25日(土)

10:30～14:00
小雨決行/雨天中止

楽しいステージイベントがあります！
キッチンカーや模擬店も盛りだくさん！
お楽しみ抽選会やバザーもお楽しみに！

※バザーは感染症対策及び混雑回避のため整理券を配布させていただきます。

会場：いすみ学園園庭
(いすみ市万木22)
※駐車場：万木区民センター(送迎バスあり)

お問い合わせ：社会福祉法人槇の里
いすみ学園
0470-86-3412




いすみ学園HP いすみ学園IG

令和6年度 社会福祉法人 槇の里 決算報告

貸借対照表

令和7年3月31日 現在

(単位:円)

資産の部	
科目	金額
流動資産	525,611,401
現金預金	450,965,048
事業未収金	73,673,981
未収補助金	906,372
1年以内振替長期前払費用	66,000
固定資産	736,852,706
基本財産	339,124,218
土地	108,353,723
建物	230,770,495
その他の固定資産	397,728,488
建物	42,462,277
構築物	15,544,910
車両運搬具	621,967
器具及び備品	23,220,513
権利	111,300
ソフトウェア	843,333
退職給付引当資産	30,850,028
人件費積立資産	43,100,000
修繕費積立資産	19,000,000
施設整備等積立資産	180,300,000
建設積立資産	41,570,000
長期前払費用	38,500
その他の固定資産	65,660
資産の部合計	1,262,464,107
負債の部	
科目	金額
流動負債	42,447,742
事業未払金	10,832,604
職員預り金	3,891,138
賞与引当金	27,724,000
固定負債	31,970,028
退職給付引当金	30,850,028
役員退職慰労引当金	1,120,000
負債の部合計	74,417,770
純資産の部	
科目	金額
基本金	276,311,079
基本金	276,311,079
国庫補助金等特別積立金	151,133,497
国庫補助金等特別積立金	151,133,497
その他の積立金	283,970,000
人件費積立金	43,100,000
修繕費積立金	19,000,000
施設整備等積立金	180,300,000
建設積立金	41,570,000
次期繰越活動増減差額	476,631,761
次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	476,631,761 133,973,146
純資産の部合計	1,188,046,337
負債及び純資産の部合計	1,262,464,107

資金収支計算書

自 令和6年4月1日 ~ 至 令和7年3月31日

(単位:円)

科目		予算	決算	差異
事業活動による収支	収入			
	障害福祉サービス等事業収入	569,405,000	569,027,462	▲377,538
	経常経費寄附金収入	4,009,000	4,040,500	▲31,500
	受取利息配当金収入	212,000	253,729	▲41,729
	その他の収入	16,126,000	16,696,883	▲570,883
事業活動収入計	589,752,000	590,018,574	▲266,574	
支出	人件費支出	301,070,000	305,635,627	▲4,565,627
	事業費支出	76,582,000	75,871,354	710,646
	事務費支出	65,085,000	64,027,156	1,057,844
	事業活動支出計	442,737,000	445,534,137	▲2,797,137
	事業活動資金収支差額	147,015,000	144,484,437	2,530,563
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	915,000	915,000	0
	施設整備等寄附金収入	2,000,000	2,000,000	0
	施設整備等収入計	2,915,000	2,915,000	0
	支出	固定資産取得支出	9,316,000	10,481,108
施設整備等支出計	9,316,000	10,481,108	▲1,165,108	
施設整備等資金収支差額	▲6,401,000	▲7,566,108	1,165,108	
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	2,000,000	4,586,264	▲2,586,264
	その他の活動による収入	248,000	247,600	400
	その他の活動収入計	2,248,000	4,833,864	▲2,585,964
	支出	積立資産支出	128,400,000	128,499,080
その他の活動支出計	128,400,000	128,499,080	▲99,080	
その他の活動資金収支差額	▲126,152,000	▲123,665,216	▲2,486,784	
予備費支出	14,462,000	0	14,462,000	
当期資金収支差額合計	0	13,253,113	▲13,253,113	
前期末支払資金残高	497,568,546	497,568,546	0	
当期末支払資金残高	497,568,546	510,821,659	▲13,253,113	

事業活動計算書

自 令和6年4月1日 ~ 至 令和7年3月31日

(単位:円)

科目		金額
サービス活動増減の部	収入	
	障害福祉サービス等事業収益	569,027,462
	経常経費寄附金収益	4,040,500
	その他の収益	16,656,883
	サービス活動収益計	589,724,845
費用	人件費	301,140,443
	事業費	75,871,354
	事務費	64,093,156
	減価償却費	29,014,693
	国庫補助金等特別積立金取崩額	▲13,426,625
サービス活動費用計	456,693,021	
サービス活動増減差額	133,031,824	
サービス活動外増減の部	収入	
	受取利息配当金収益	253,729
	その他のサービス活動外収益	40,000
	その他の収益	247,600
	サービス活動外収益計	541,329
費用	サービス活動外費用計	0
	サービス活動増減差額	541,329
経常増減差額	133,573,153	
特別増減の部	収入	
	施設整備等補助金収益	915,000
	施設整備等寄附金収益	2,000,000
	特別収益計	2,915,000
	費用	固定資産売却損・処分損
国庫補助金等特別積立金積立額	2,515,000	
特別費用計	2,515,007	
特別増減差額	399,993	
当期活動増減差額	133,973,146	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額	466,858,615
	当期繰越活動増減差額	600,831,761
	その他の積立金取崩額	1,900,000
	その他の積立金取崩額	126,100,000
	次期活動増減差額	476,631,761

令和七年七月
 七月、伊藤陽
 一郎さんのお別
 れ会を開催いた
 しました。
 お別れ会では、
 ご家族や利用者
 の方々、職員と
 共に思い出を語
 り合い、温かい
 雰囲気の中で偲ぶことができました。

(万木班 高地 優輔)



伊藤さんのお別れ会を開催して

生活を共に過ごし、沢山の思い出を頂
 きました。職員さん達の支えが有り長
 く勤める事が出来た事に感謝していま
 す。これからも皆様が笑顔で過ごせる
 事を心よりお祈り申し上げます。お世
 話になりました。



小柴さい子

平成二十一
 年十月にいす
 み学園に入社
 して、たんぼ
 ぼの家寮長と
 して五人の利
 用者さん達と

お疲れさまでした



次の皆様方から、たくさんのお寄せ
 を頂きました。厚く御礼申し上げます
 と共に、今後とも尚一層の御協力をお
 願い致します。(順不同 敬称略)

感謝録

- 〔寄附物品〕
- ・大和久仁・濱田奈緒美・石田脩・お
 すすか整形外科・竹内詠子・ジブラル
 タ生命高橋・(有)丸新植木・石田商事(株)
 ・前嶋有美・井田勝彦・伊藤晴子・内
 藤・木村奈津江・斉藤総子・阿部栄子
 ・座間由美子・佐々木幸雄・豊春東地
 区民生委員児童委員協議会・ピア宮敷
 ・堀口・吉野三次・(学)神戸学園グル
 プ・(有)石野薬局・平なおこ・川名好秋
 ・三菱重工冷熱(株)・(株)新環境設計・西
 村浩樹・松島弘美・木原裕美・皆川会
 計事務所・傘屋商店・ドレーゲルジャ
 パン(株)・(有)田辺印刷・松本設備工業(有)
 ・(有)岬サービス・(株)新清ハイツ・大木
 和斗・内山重浩・(株)大洋・東京都社会
 福祉協議会福祉部・いすみ鉄道(株)・ビ
 ーアイエー(株)・岩瀬美和・(株)西川大原
 工場・みどり産業(株)・せきぐち整骨院
 ・やまよ農園・松戸裕子・加藤誠二・
 (株)伊藤園茂原支店・あかね園

編集後記

暑さの中でも利用者さんの笑顔と元
 気に励まされた夏でした。八月から
 ミヤンマーの職員さんも加わり、ます
 ますにぎやかに!!十月の学園祭の準備
 も笑顔で乗り切りたいですね。
 (さざなみ担当 末吉・鶴澤・土屋)

題字は 浅野正巳 さんです。